

入札公告（説明書）

令和6年9月26日

東日本高速道路株式会社 新潟支社長 佐久間 仁

次のとおり条件付一般競争入札について公告します。

なお、本件競争入札については、あらかじめ東日本高速道路株式会社（以下「NEXCO 東日本」という。）が配布した[入札者に対する指示書【電子入札】](#)、仕様書等の契約図書その他関係法令に定めるもののほか、この『入札公告（説明書）』及び『[共通入札公告](#)（令和6年7月版）（以下「共通入札公告」という。）』に記載のとおり実施します。

よって、本件競争入札に参加する者は、共通入札公告 2-2-1 に示す契約図書について内容を十分に確認し、その内容を承諾のうえで本件競争入札に参加してください。

1. 調達手続の概要

1-1	契約件名（工事名）	北陸自動車道 大荒戸橋（下り線）床版取替工事
1-2	工事概要	工事場所、数量及び工期等については、別添『特記仕様書』、『金抜設計書』又は『設計図面』を参照のこと
1-3	契約責任者	NEXCO 東日本 新潟支社長 佐久間 仁
1-4	契約担当部署	NEXCO 東日本 新潟支社 技術部 調達契約課 （住所）〒950-0917 新潟県新潟市中央区天神 1-1 （電話）025-241-5116 （電子メールアドレス） ki-r-niigata@e-nexco.co.jp
1-5	入札方法	電子入札
1-6	契約書の作成	必要（作成方法については落札者と協議する）… 入札者に対する指示書【電子入札】 [30]を参照のこと
1-7	支払条件	前金払の有無：「有」 部分払の有無：「有」
1-8	入札手続き日程	本書『2. 入札手続き日程』を参照のこと
1-9	競争参加資格要件等	本書『競争参加資格要件等一覧表』を参照のこと
1-10	指名併用理由	本件競争入札においては非該当
1-11	設計業務成果品等の貸与	入札者に対する指示書【電子入札】 [7]②に示す閲覧資料の有無：「有」
1-12	材料価格等の資料の掲載	掲載の有無：本書 2-19 に示すとおり

1-13	見積活用方式の有無	本書『競争参加資格要件等一覧表』を参照のこと
1-14	その他	特記事項なし

2. 入札手続き日程

2-1	審査基準日	本書 2-3. に示す「競争参加資格確認申請書」の提出期限日
2-2	契約図書の配布期間	入札公告の日 から令和 6 年 10 月 28 日まで
2-3	競争参加資格確認申請書の提出期限	<p>【提出期限】 入札公告の日 から 令和 6 年 10 月 28 日 16 時 00 分まで ※共通入札公告 2-3 に示す調達手続に参加するための条件等を十分に確認のうえ提出すること。</p> <p>【提出方法】 入札者に対する指示書【電子入札】 [9]に従い、電子入札システムにより提出すること。 なお、提出書類が添付可能な総容量（3MB）を超える場合は、入札者に対する指示書【電子入札】 [9] [2] (6)に示すとおり提出書類を電子メール又は書留郵便等（書留郵便等による提出方法の詳細は、入札者に対する指示書の冒頭「お知らせ」を参照のこと。普通郵便、持参による提出は受け付けない。）により提出すること。なお、書留郵便等により提出する場合は、2 部提出すること。</p> <p>【提出書類】 (1) 競争参加資格確認申請書様式 1[申請書] (2) 競争参加資格確認申請書様式 2[技術資料]</p>
2-4	競争参加資格確認結果通知日	令和 6 年 11 月 15 日を予定
2-5	競争参加資格がないと認めた理由の説明請求期限日	競争参加資格の確認結果を通知した日の翌日から 7 日（休日を含まない）以内
2-6	技術提案書の提出期限	<p>【提出期限】 令和 6 年 11 月 25 日 16 時 00 分 ※共通入札公告 2-3-5. (3)～(7)に示す技術提案書に関する事項及び別添「技術提案書作成説明書」を十分に確認のうえ提出すること。</p> <p>【提出方法】 電子メール又は書留郵便等（書留郵便等による提出方法の詳細は、入札者に対する指示書【電子入札】の冒頭「お知らせ」を参照のこと。普通郵便、持参による提出は受け付けない。）により提出すること。なお、書留郵便等により提出する場合は、4 部提出すること。</p>

2-7	技術提案書に関するヒアリング期間	<p>【実施期間】 令和6年11月28日から令和6年12月19日までを予定</p> <p>【実施場所】 NEXCO 東日本 新潟支社 会議室 又は Web 会議システム</p>
2-8	改善技術提案書の提出期限	<p>【提出期限】 令和7年1月14日 16時00分</p> <p>【提出方法】 本書2-6に示す技術提案書の提出方法と同じ。</p>
2-9	技術提案書の採否通知日	令和7年1月31日を予定
2-10	参考見積書の提出期限	<p>【提出期限】 令和6年10月28日 16時00分</p> <p>【提出方法】 参考見積書を Microsoft Excel 形式及び PDF 形式（書留郵便等の場合は CD-R 等に保存）で、電子メール又は書留郵便等（書留郵便等による提出方法の詳細は、入札者に対する指示書【電子入札】の冒頭「お知らせ」を参照のこと。普通郵便、持参による提出は受け付けない。）により提出すること。</p>
2-11	参考見積書に関する問い合わせ期間	令和6年11月28日から令和6年12月19日までを予定
2-12	訂正参考見積書提出期限	<p>【提出期限】 令和7年1月14日 16時00分</p> <p>【提出方法】 本書2-10に示す参考見積書の提出方法と同じ。</p>
2-13	入札書の提出期限	<p>【提出期限】 令和7年3月7日 16時00分</p> <p>※共通入札公告 2-4に示す入札・開札・落札者の決定に関する事項を十分に確認のうえ提出すること。 なお、入札時に提出する単価表は、Microsoft Excel により作成することとし、参考見積書を提出した項目の摘要欄には「見積対象」と記載すること。（金抜設計書様式のとおり）</p> <p>【提出方法】 入札者に対する指示書【電子入札】 [12]から[17]に従い、電子入札システムにより提出すること。</p> <p>【提出書類】 (1) 入札書 (2) 単価表（※Microsoft Excel により提出すること。）</p>

		(3) 総合評価値通知書（経審）の写し
2-14	開札日時	令和7年3月10日 13時30分
2-15	開札執行場所	本書1-4.に示す契約担当部署
2-16	本件競争入札に関する質問受付期間	<p>【受付期間】 入札公告の日 から 令和7年2月20日 16時00分まで</p> <p>【受付場所】 本書1-4.に示す契約担当部署</p> <p>【受付方法】 質問書面（別紙質問書様式）を電子メール又は書留郵便等（書留郵便等による提出方法の詳細は、入札者に対する指示書【電子入札】の冒頭「お知らせ」を参照のこと。）により提出すること。 書留郵便等による提出で質問数が5問以上の場合は、質問書面のほか、質問書面をMicrosoft Word等により作成したファイルを記録したCD-Rも提出すること。</p> <p>【質問内容の記載上の留意点】 質問書面中に記載する質問内容に、質問者の会社名やその会社を類推できるような情報を記載しないようにすること。</p>
2-17	質問に対する回答期間	質問書受領日の翌日から原則として5日以内（休日を除く。）
2-18	資料の閲覧期間（設計業務成果品等の貸与）	<p>本書1-11に示す設計業務成果品等を、競争参加希望者に対し貸与する。貸与する場合は、共通入札公告2-5-11に示す設計業務成果品等の貸与に関する事項を十分に確認すること。</p> <p>【貸与期間】 入札公告の日から本書2-3「競争参加資格確認申請書の提出期限」前日までの休日を除く毎日、10時00分から16時00分まで</p> <p>【貸与場所】 〒950-0917 新潟県新潟市中央区天神1-1 NEXCO 東日本 新潟支社 調達契約課 (電話) 025-241-5116</p> <p>【貸与方法】 本書1-4に示す契約担当部署へ事前電話連絡後、上記に示す貸与場所へお越しいただき、別添「貸与用電子媒体借用申込書 兼 貸与用電子媒体受領書 兼 貸与用電子媒体返却書」をご提出いただくことで貸与します。</p>

		<p>【返却期限】 返却期限・方法については、共通入札公告 2-5-11. (5) 及び(6) を参照のこと。</p>
2-19	材料価格等の資料の掲載(参考積算条件書)	<p>本書 1-12 に示す材料価格等の資料の掲載については下記に示すとおり。</p> <p>【掲載資料】 ・参考積算条件書 参考積算条件書とは、入札（見積）参加者が見積作成する際の参考資料として、当該工事の当初積算に使用する主要な材料の設計単価等を掲載する参考資料をいう。</p> <p>【掲載場所】 当社HPの「北陸自動車道 大荒戸橋（下り線）床版取替工事」の案件情報「その他情報」に掲載。</p> <p>【掲載日】 令和7年2月20日を予定</p> <p>【その他注意事項】 （1）参考積算条件書は、入札（見積）参加者が見積作成する際の参考資料であり、契約書第1条に規定する設計図書ではない。従って、請負契約上の拘束力を生じるものではない。 （2）本資料に掲載の単価についての質問・問合せには一切応じられない。 （3）本資料の全部又は一部を閲覧者が複製、転載、電子媒体等へ入力し、また、それらを第三者に譲渡、販売、配布することを禁止する。 （4）本資料を基にした公表資料の二次的著作物の作成を禁止する。 （5）本資料に掲載の単価については、上記工事の当初積算に使用する主要な材料の設計単価等を掲載する。</p>

【ご案内】 NEXCO 東日本における調達契約手続きの電子化の概要について

NEXCO 東日本では、競争参加希望者・受注者の皆さまの負担軽減・業務効率化や、手続きの迅速化を目的として令和3年4月以降、調達契約手続きの電子化を一層推進しております。

詳細は、NEXCO 東日本のHPに掲載しておりますので、ご確認のうえ手続きをお願いします。

https://www.e-nexco.co.jp/assets/pdf/bids/auction_info/outline.pdf

※各文書について、電子メール、書留郵便等による提出方法の詳細は、入札者に対する指示書の冒頭「お知らせ」を参照して下さい。また、受付期限内に提出のない場合や、普通郵便、持参、ZIP ファイル形式による提出は受け付けておりません。

競争参加資格要件等一覧表

工事件名		北陸自動車道 大荒戸橋(下り線)床版取替工事		
調達手続の概要	競争契約の方法	条件付一般競争入札方式		
	落札者の決定方法	総合評価落札方式	技術提案評価型	
	評価値の算出方法	加算方式		
	見積活用方式の有無	有		
	入札ポンド	対象外		
	履行ポンド	対象		
	JV募集対象	対象外		
審査時期	事前審査			
競争参加要件	工事種別等	必要とする競争参加資格	①下記に示すすべての工事種別に係る「令和 5・6 年度競争参加資格」を有する者であること。 ②弊社発注工事において、令和4・5年度の工事種別(橋梁補修工事)の工事成績評定点の各年度の平均点が2年連続で65点未満でないこと。	
		工事種別	橋梁補修	
		等級	—	
	施工実績	対象となる施工実績	平成21年度以降に元請として完成及び引渡し完了した下記の施工実績	
		同種工事	a) 道路橋において、プレキャストPC床版、場所打ちPC床版、RC(中空)床版のいずれかによる床版の新設(プレキャストセグメント工法により新設した床版を含む)又は取替を実施した工事 b) 自動車専用道路において車線規制を実施した工事(片側交互通行規制及び通行止めは可、路肩規制は不可) a)かつb)の施工実績を有すること。ただし同一の工事において有する必要はない。 当該工事を共同企業体の構成員として施工した場合は、出資の割合(出資比率)が20%以上である場合に限り企業の施工実績として認める。	
	本工事における競争参加資格未資格者	設計業務等の受注者	業務名) 北陸自動車道 大荒戸橋床版取替設計 業務名) -	受注者名) 北武コンサルタント株式会社 受注者名) -
		施工管理業務の受注者	業務名) 長岡管理事務所 橋梁施工管理業務	受注者名) 株式会社 建設技術研究所
			業務名) 長岡管理事務所 土木保全施工管理業務	受注者名) 株式会社 ネットス・エンジニアリング新潟
	その他	-		
	継続契約方式の対象		対象外	対象となる後発工事名(その1) -
			対象となる後発工事名(その2) -	

契約履行要件等一覧表【配置予定技術者に契約後に求める要件】

契約履行要件 (契約後に技術者を配置するための要件※調達手続き中の配置は不要)	配置予定技術者(現場代理人、主任技術者又は監理技術者)に求める項目	同種工事	<p>①主任技術者又は監理技術者が、本工事に対応する建設業法の許可業種に係る資格を有する者であること。 本工事に対応する建設業法の許可業種：土木工事業</p> <p>なお、監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。</p> <p>②現場代理人、主任技術者又は監理技術者(当該工事に配置する特例監理技術者または監理技術者補佐の場合を含む)のうち、いずれかの者が、平成21年度以降に元請として完成及び引渡しが完了した下記同種工事の施工経験を有すること。</p> <p>a) 道路橋において、プレキャストPC床版、場所打ちPC床版、RC(中空)床版のいずれかによる床版の新設(プレキャストセグメント工法により新設した床版を含む)又は取替を実施した工事</p> <p>ただし、当該工事を共同企業体の構成員として施工した場合は、出資の割合(出資比率)が20%以上である場合に限り施工経験として認める。なお、施工経験における従事役職は問わない。 また、施工経験を有する者が配置予定の現場代理人のみである場合は、その者は①に示す資格のいずれかを有している者でなければならない。</p>
	その他		-

技術評価項目及び技術評価基準

技術評価を行うため入札者に提出を求める技術提案書に係る評価項目、評価基準及び配点は次のとおりとする。

技術提案評価型				技術評価点(満点)	30点	
評価項目				評価点	配点	履行確認対象項目
技術提案	性能・機能等	性能・機能	R C床版打設時における既設P C桁への影響を最小限とする床版支保工の提案	15点	30点	○
	社会要請	特別な安全対策	床版撤去及び新設時のクレーン作業における高速道路利用者への安全性の向上に関する提案	15点		○

評価基準

評価は、評価項目ごとに各評価者が下表の評価基準に基づき行い(採否及び評価点の付与)、各評価者の評定点の和を評価者数で除した値をその技術評価項目の評定点とする。(小数第4位以下切捨て)

技術評価点(評価項目毎に評価された評価点の合計)の算出方法は、評価項目毎に評価された得点(評価点)の素点合計を技術評価点とする「素点計上方式」を基本とする。ただし、技術評価タイプや評価項目に応じて、競争参加者間で最も技術評価の高い者に満点を付す「一位満点方式」や競争参加者間で最も技術評価の高い者に満点を、最も技術評価の低い者に0点を付す「一位満点・最下位0点方式」を用いることができるものとする。
※下表は、素点計上方式(判定方式)の例

評価	評価基準	評価点
優	内容が具体的に確実な効果が期待できる優れた提案である	15点
良上	優と良の中間の提案である	11.25点
良	内容が具体的に効果が期待できる優れた提案である	7.5点
良下	良と可の中間の提案である	3.75点
可(評価無)	内容が標準案と同程度であり効果が期待できない提案である	0点
提案無	技術提案書に技術提案を「無」で提出し、かつ、標準案による施工の意思を示している。	
不採用	技術提案が不採用となり、かつ、不採用の場合に標準案による施工の意思を示している。	

留意事項

- ① 技術提案書に記載できる技術提案数は求める評価項目ごとに1提案までとし、A4版1頁で記載すること。
なお、1頁内に複数の技術提案が記載されていると判断した場合は、それぞれを別の技術提案として扱うものとする。
- ② 技術提案に記載する文字の大きさは10ポイント以上とし、図表を含んでも良いが判読可能なものであること。
- ③ 求める評価項目に対する記載内容の全て又は一部が、次のいずれかに該当する場合は、当該技術提案は不採用とする。技術提案の全てを不採用とした場合、提出された技術提案書で示されている
不採用の場合の標準案による施工意思に従い対処するものとする。
《不採用となる事象》
・当該工事の設計図書に適合しない場合
・関連法令に抵触する内容である場合
・当該工事では採用できない場合
- ④ 記載された技術提案が評価項目で求めた提案数に満たない場合であっても、これを理由に欠格とはならず、記載された提案を対象に評価を行う。
- ⑤ 一つの評価項目に対し記載された技術提案が1提案を超えて記載されている場合は、1頁の上段から記載された順の一つの技術提案で評価を行う。それ以外の技術提案は評価対象としない。
ただし、1提案を超えて記載された技術提案についても採否の評価を行い、不採用とされたものを除き工事請負契約書第26条の2(評価項目未履行の場合の措置)の対象とする。
- ⑥ 設計図書において「設計図書の変更及び追加」が示されている場合、これらに関する技術提案は評価対象としない。
- ⑦ 記載内容の確認のため、求める評価項目に記載した技術提案ごとにA4版またはA3版で1頁に限り、補足資料(施工状況写真、事例図面、カタログ抜粋等)を添付することができる。
- ⑧ 添付資料を参照しないと当該技術提案の評価が不能である場合、当該技術提案を不採用とする。
- ⑨ 技術提案の記載内容と添付資料に齟齬がある場合、添付資料は評価には用いない。
- ⑩ 技術提案は以下の記載内容である場合に評価する。
1) 一つの施工技術を用いた施工内容である場合
2) 複数の施工技術を組み合わせなければ効果が発揮できないなど、一体不可分な施工内容である場合
3) 複数の施工技術を組み合わせ使用することが一般的な施工内容である場合
- ⑪ 本工事における過度なコスト負担を要する提案は、下記の事例を想定している。
・設計図書(参考図を除く)において示された仕様の変更を伴う提案
・施工管理要領などで規定する基準以上の管理手法の提案
・床版取替工事における供用中の高速道路を走行する一般車両への安全対策として交通保安要員を追加配置する提案
なお、評価項目に対するより優れた提案であっても、過度なコスト負担を要する提案は、過度なコスト負担を要しない提案より優れた評価とはしない。